

令和6年度 公立小・中学校等における教育課程の編成・実施状況調査 【概要】

1. 調査概要	3
2. 結果概要	4
(1) 令和5年度の授業時数等	5
(2) 令和6年度の授業時数等	6
①総授業時数の状況	6
②標準授業時数を大幅に上回る教育課程の状況	7
③標準授業時数を大幅に上回る教育課程の点検の状況	8
④週当たりの授業時数の状況	9
⑤年間の総授業日数の状況	11
⑥土曜授業の実施状況	12
⑦標準的な授業時間の区切りの状況	14
(3) 学期の区分及び評価の状況	15
(4) 教科担任制の実施状況	16
3. まとめ	17
4. その他のデータ	18

1. 調査概要

調査の目的

各学校における教育課程の編成・実施状況を把握し、今後の教育課程に関する政策の改善・充実に活かすために実施。今回の調査では、特に、**標準授業時数を大幅に上回る教育課程（※）を編成している学校の状況を把握し、必要な点検・改善を促す観点から、悉皆調査によって実施した。**

（※）年間1,086単位時間以上の授業時数で編成する教育課程

調査の対象等

○調査対象

全ての公立小学校、中学校（義務教育学校、中等教育学校を含む）

○調査手法

文部科学省Web調査システム上で各調査対象校より回答

○調査期間

令和6年7月22日 ～ 令和6年8月30日

○調査回答校数（※）

小学校等（義務教育学校の前期課程を含む） : 18,532校

中学校等（義務教育学校の後期課程及び中等教育学校の前期課程を含む） : 9,199校

（※）分校の回答については、集計の対象からは除いている。

留意点

前回（令和4年度）の調査は、**全国的な取組状況を把握することができる規模での抽出調査により実施**（小学校等：1,235校、中学校等：1,243校）したが、今回の調査は、**悉皆調査により実施したため**、前回の調査結果と比較する際には、**調査対象校数が異なる**ものであることを踏まえつつ、参考として比較したものであることに留意が必要。

2. 結果概要

2. (1) 令和5年度の授業時数等【R5実績】

- 令和5年度（実績）の年間授業時数（※1）について、1,086単位時間（※2）以上の学校は、
 - ・小学校5年で8.2%であり、令和3年度と比べて**17.6ポイント減**
 - ・中学校2年で11.4%であり、令和3年度と比べて**13.4ポイント減**
- 標準授業時数を大幅に上回る教育課程を編成している学校に対し、見直しを前提とした点検の実施等を促してきており、これらの学校は**大きく減少**。

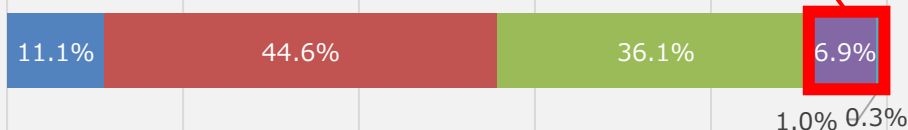
【小学校5年】

<令和5年度>

平均：1049.1
(標準※3)：1,015)

▲17.6ポイント

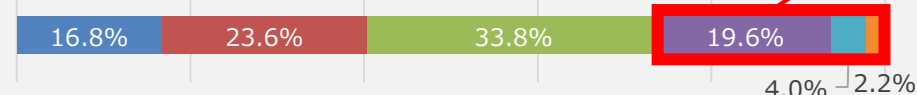
8.2%



<令和3年度>

平均：1059.9
(標準：1,015)

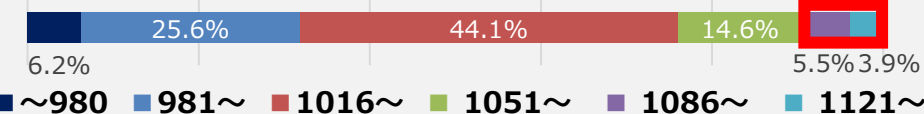
25.8%



<平成29年度>

平均：1040.2
(標準：980)

9.4%



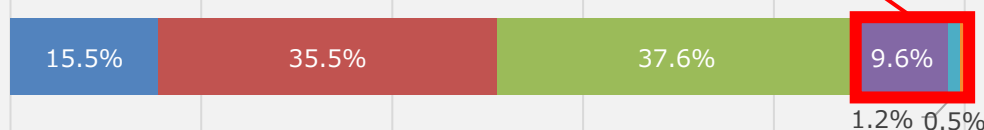
【中学校2年】

<令和5年度>

平均：1050.9
(標準：1,015)

▲13.4ポイント

11.3%



<令和3年度>

平均：1058.5
(標準：1,015)

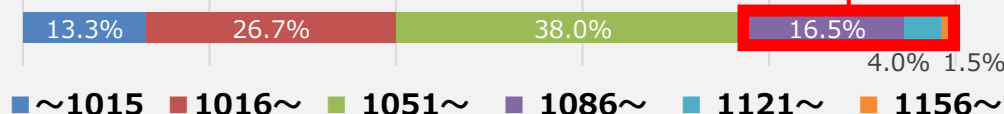
24.7%



<平成29年度(※4)>

平均：1061.3
(標準：1,015)

22.0%



※1 学校教育法施行規則に示す各教科、特別の教科である道徳、総合的な学習の時間及び特別活動（学級活動のみ）に充てる年間の授業時数を指し、学級活動以外の特別活動の時間は含まない。

※2 1単位時間は、小学校においては45分、中学校においては50分として計算している。

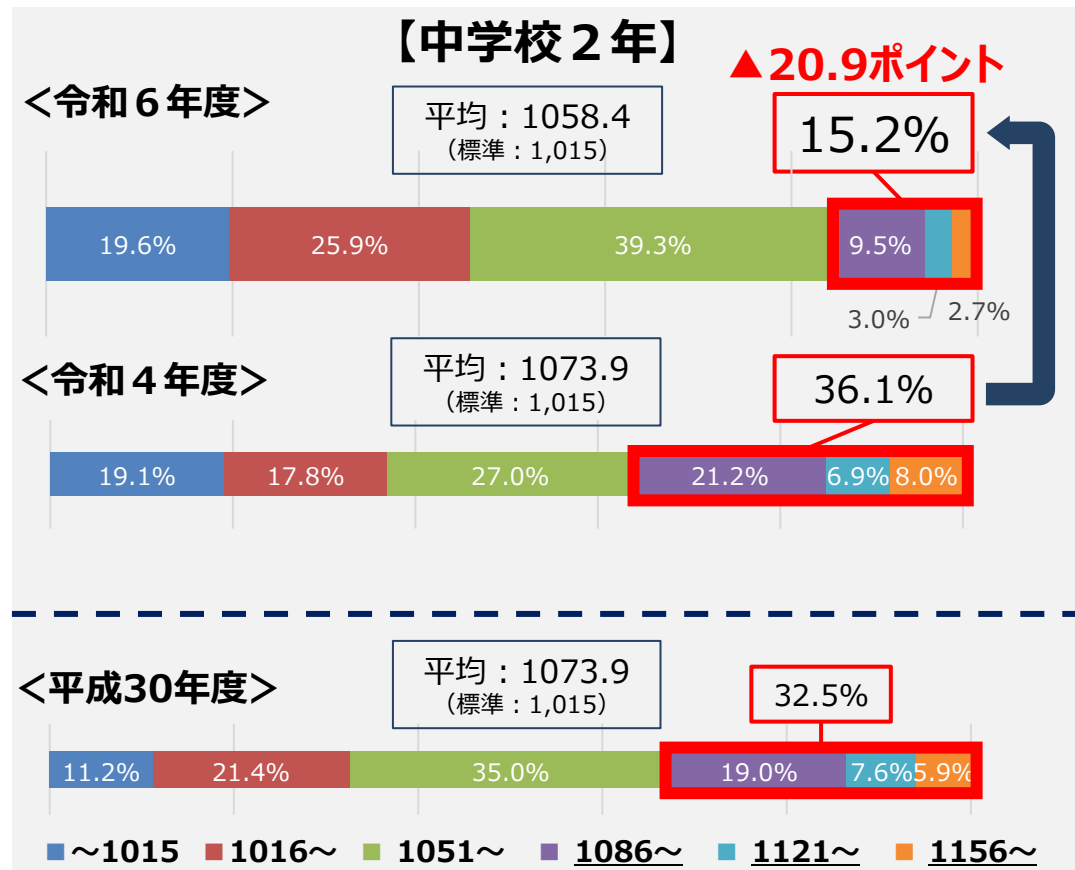
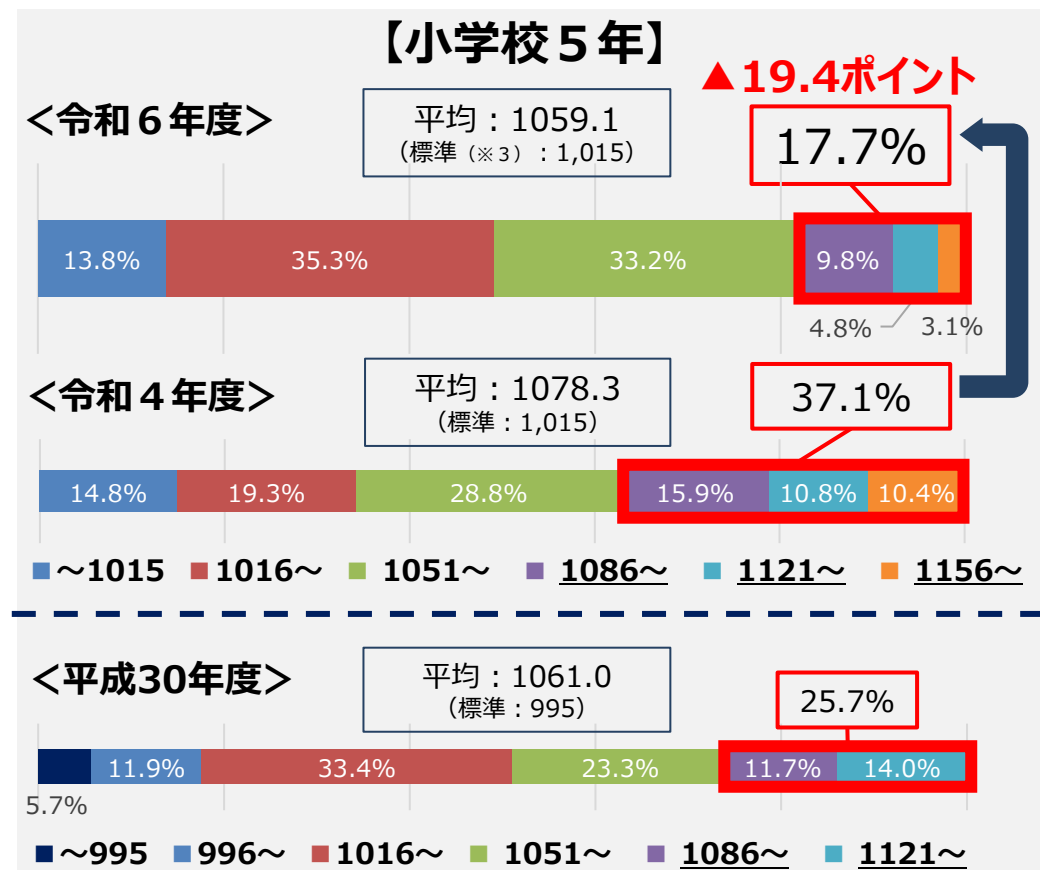
※3 学校教育法施行規則別表第1・別表第2に定める標準授業時数を指す。

※4 平成29年度は中学校第1学年の授業時数の実績の数値。

2. (2) 令和6年度の授業時数等【R6計画】

① 総授業時数の状況（小学校5年・中学校2年）

- 令和6年度（計画）の年間授業時数（※1）について、1,086単位時間（※2）以上の学校は、
 - ・小学校5年で17.7%であり、令和4年度と比べて**19.4ポイント減**
 - ・中学校2年で15.2%であり、令和4年度と比べて**20.9ポイント減**
- 標準授業時数を大幅に上回る教育課程を編成している学校に対し、見直しを前提とした点検の実施等を促してきており、これらの学校は**大きく減少**。

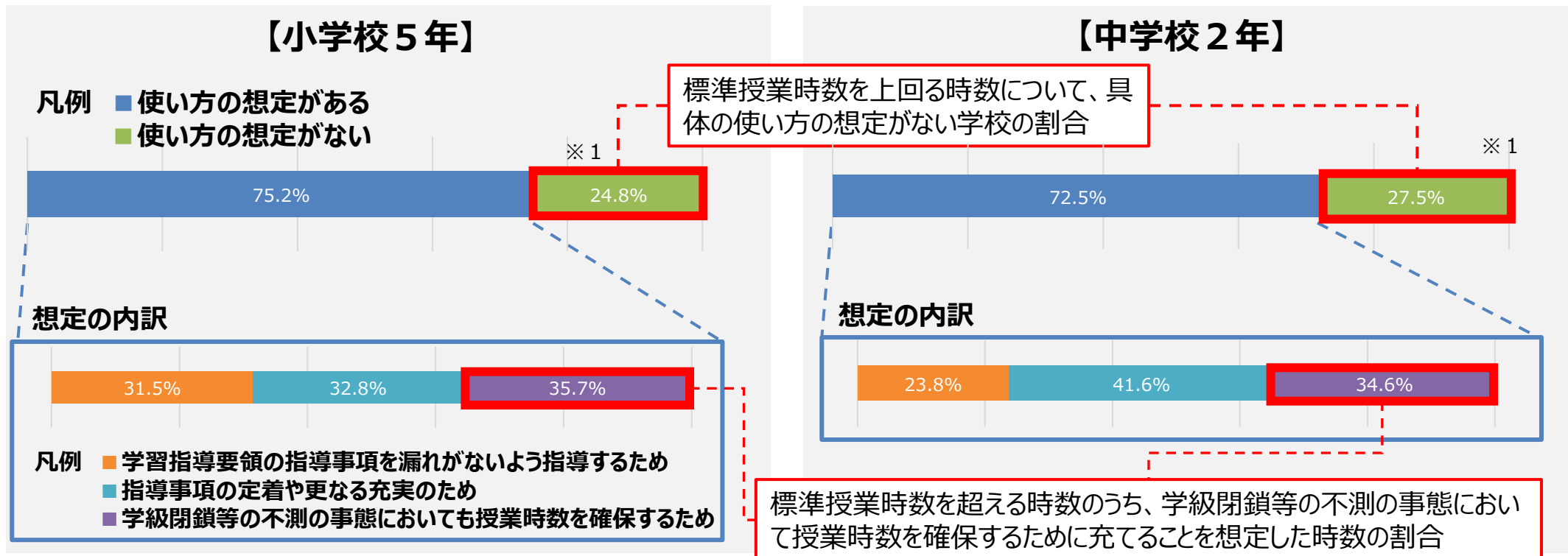


※1 学校教育法施行規則に示す各教科、特別の教科である道徳、総合的な学習の時間及び特別活動（学級活動のみ）に充てる年間の授業時数を指し、学級活動以外の特別活動の時間は含まない。
 ※2 1単位時間は、小学校においては45分、中学校においては50分として計算している。
 ※3 学校教育法施行規則別表第1・別表第2に定める標準授業時数を指す。

2. (2) 令和6年度の授業時数等【R6計画】

②標準授業時数を大幅に上回る教育課程の状況（小学校5年・中学校2年）

- 1,086単位時間以上の教育課程を編成している学校のうち、標準授業時数（1,015単位時間）を上回る時数について、**具体的な使い方を想定していない学校が約25%程度存在。真に必要な時間か検討し、改善を図る必要。**
- 標準授業時数を上回る時数全体のうち、**約35%が学級閉鎖等の不測の事態のための時数に充てられている。**こうした事態においては、**標準授業時数を下回ったことのみをもって法令に反するものではないことに留意する必要。**



※1 母数は令和6年度の授業時数について、1,086単位時間以上と回答した学校数。

2. (2) 令和6年度の授業時数等【R6計画】

③標準授業時数を大幅に上回る教育課程の点検の状況（小学校5年・中学校2年）

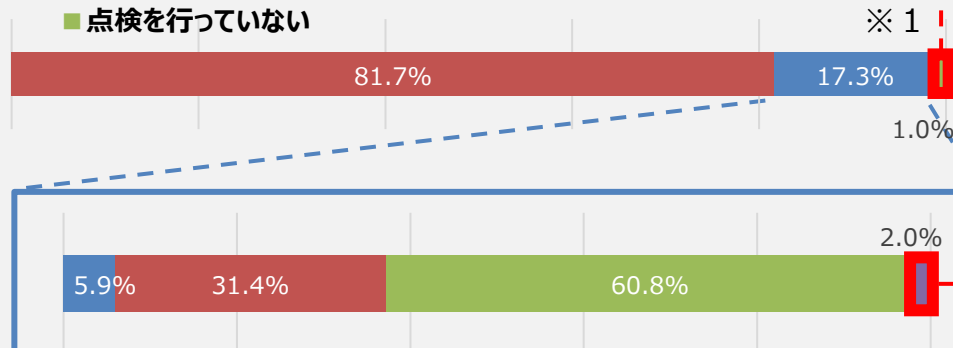
- 1,086単位時間以上の教育課程を編成している学校のうち、点検を行っていない学校が小学校等で34校、中学校等で49校存在。早急な点検の実施が必要。
- 点検を行った結果、指導体制に見合った計画となっていないにもかかわらず、必要な見直しを行う予定が無い学校が、小学校等・中学校等のいずれも11校存在。指導体制に見合った計画とするための対応の検討が必要。

【小学5年生】

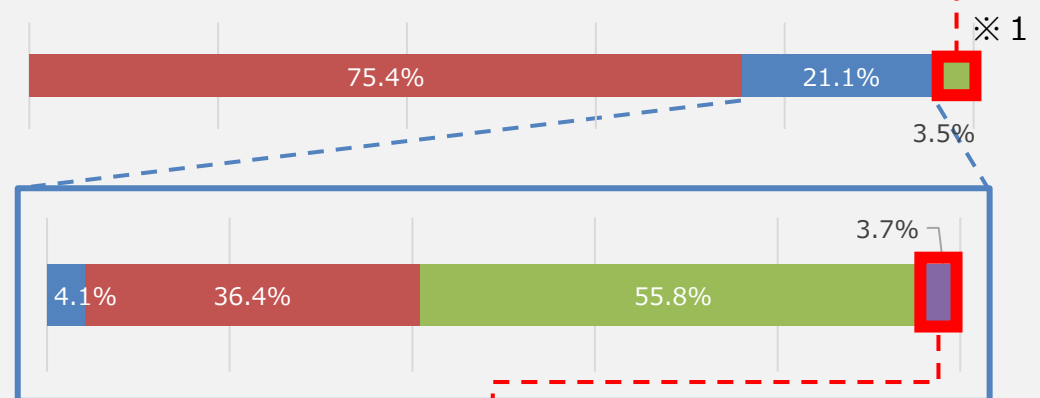
【中学2年生】

小学校等では34校、中学校等では49校が、そもそも点検を行っていない旨の回答。
今後点検を行うことを全ての学校に確認。

凡例 ■ 点検を行い、指導体制に見合った計画になっている
■ 点検を行ったが、指導体制に見合った計画になっていない
■ 点検を行っていない



凡例 ■ 調査時点（令和6年8月1日）までに教育課程または指導体制の見直しを行った
■ 令和6年度中に教育課程または指導体制の見直しを行う
■ 令和7年度に教育課程または指導体制の見直しを行う
■ 現時点で見直しを行う予定はない

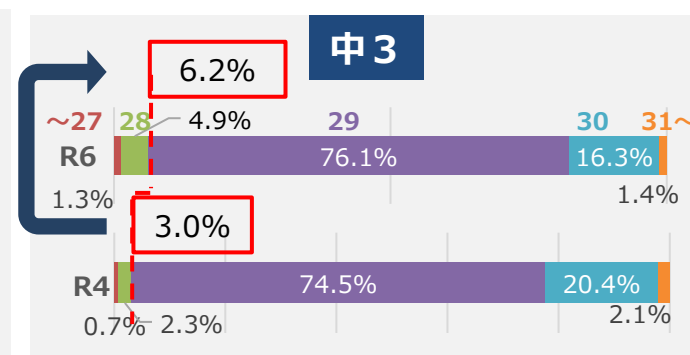
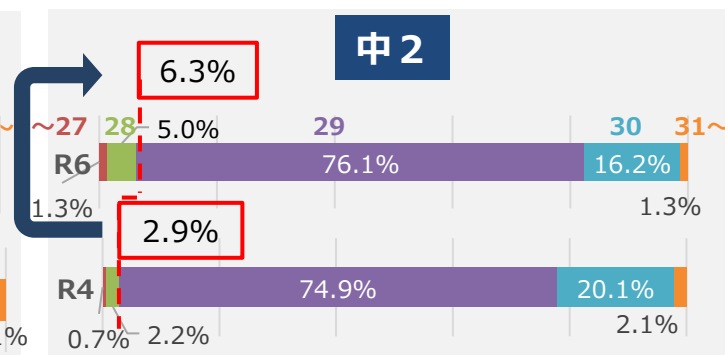
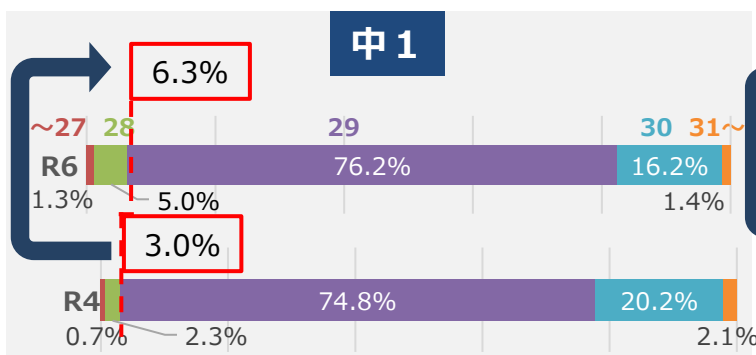
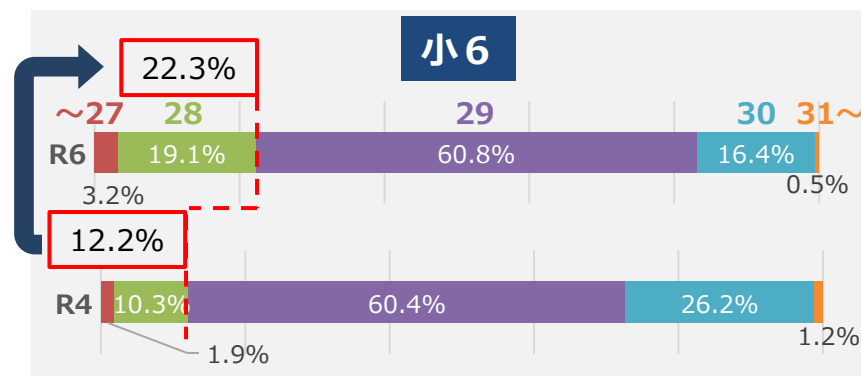
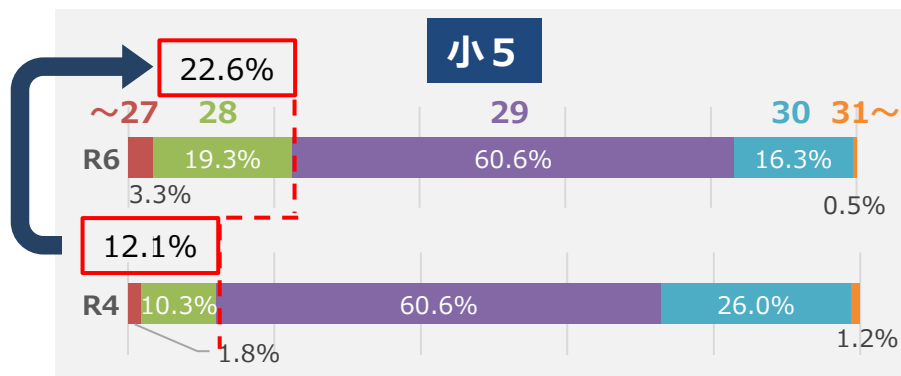
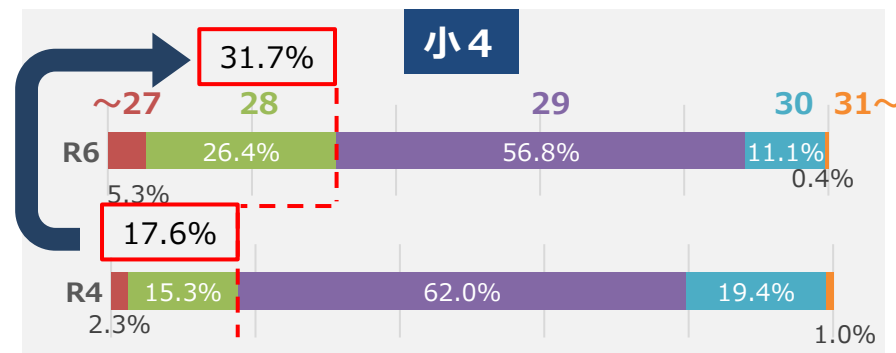
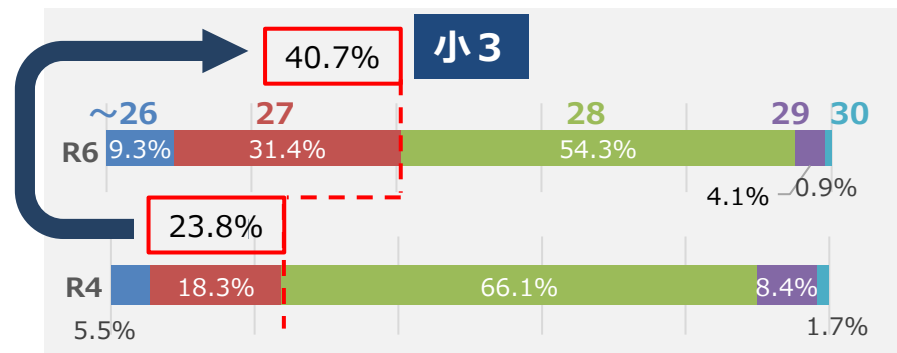


指導体制に見合った計画となっていないにもかかわらず、教育課程または指導体制の見直しを行う予定がない学校が、小学校等・中学校等ともに11校。

2. (2) 令和6年度の授業時数等【R6計画】

④週当たりの授業時数の状況（小学校3年～中学校3年）

- 週当たり授業時数について、小学校3年では**27コマ以下**、小学校4年以降では**28コマ以下**で設定する学校の割合が増えており、今後とも取組を推進する必要。



2. (2) 令和6年度の授業時数等【R6計画】

④ 週当たりの授業時数の状況 ー 取組事例 ー

○埼玉県深谷市教育委員会

週当たり授業時数が28単位時間となるよう、各学校の校長をはじめとした様々な教職員から意見を聴取した上で、**市教育委員会**で**具体的な週時程や時間割、時数計算等の例**を示しながら、所管の学校に指導・助言。

各学校がこれを踏まえて教育課程を編成し、**域内の全ての小・中学校**等で週当たり授業時数を28単位時間以下とする教育課程を実現。

深谷市教育委員会が示す週時程等の例

○東京都渋谷区立笹塚小学校

- 渋谷区として**総授業時数の計画が標準授業時数**となるように域内の学校に指導・助言。
- 週当たりの授業時数を28単位時間に設定し、**水曜日を4コマ、それ以外の曜日を6コマ**に設定。
- 授業間の時間を5分にとすることや、**普段の清掃は係活動の一環として日常で行い、一斉の清掃活動は水曜日にのみ行う**といった工夫により、**6コマの日でも児童の最終下校時刻を15:00に設定**。
- さらに水曜日を4コマにすることで、**水曜日の児童の最終下校時刻を13:00に設定し、午後を教員の研修やスキルアップの時間として活用**。

令和6年度 笹塚小学校日課表

【通常時程】		【特別時程】	
時刻	内容	時刻	内容
8:10-2	児童登校	8:10-2	児童登校
8:20-5	全校朝会	8:20-5	学級朝会
8:30-5	移動・学習準備	8:30-5	移動・学習準備
8:40-5	第1校時	8:40-5	第1校時
9:00-5	移動・学習準備	9:00-5	移動・学習準備
9:10-5	第2校時	9:10-5	第2校時
9:30-5	移動・学習準備	9:30-5	移動・学習準備
9:40-5	第3校時	9:40-5	第3校時
10:00-5	移動・学習準備	10:00-5	移動・学習準備
10:10-5	第4校時	10:10-5	第4校時
10:30-5	移動・学習準備	10:30-5	移動・学習準備
10:40-5	第5校時	10:40-5	第5校時
11:00-5	移動・学習準備	11:00-5	移動・学習準備
11:10-5	第6校時	11:10-5	第6校時
11:30-5	移動・学習準備	11:30-5	移動・学習準備
11:40-5	給食	11:40-5	給食
12:00-5	給食	12:00-5	給食
12:10-5	給食	12:10-5	給食
12:20-5	給食	12:20-5	給食
12:30-5	給食	12:30-5	給食
12:40-5	給食	12:40-5	給食
12:50-5	給食	12:50-5	給食
13:00-5	給食	13:00-5	給食
13:10-5	給食	13:10-5	給食
13:20-5	給食	13:20-5	給食
13:30-5	給食	13:30-5	給食
13:40-5	給食	13:40-5	給食
13:50-5	給食	13:50-5	給食
14:00-5	給食	14:00-5	給食
14:10-5	給食	14:10-5	給食
14:20-5	給食	14:20-5	給食
14:30-5	給食	14:30-5	給食
14:40-5	給食	14:40-5	給食
14:50-5	給食	14:50-5	給食
15:00-5	給食	15:00-5	給食

渋谷区立笹塚小学校の時間割

○東京都八王子市教育委員会

市として、**総授業時数は標準授業時数に18単位時間を加えた時数を上限とし、週当たりの授業時数は28単位時間を上限とする**指針を示し、所管の学校に指導・助言。

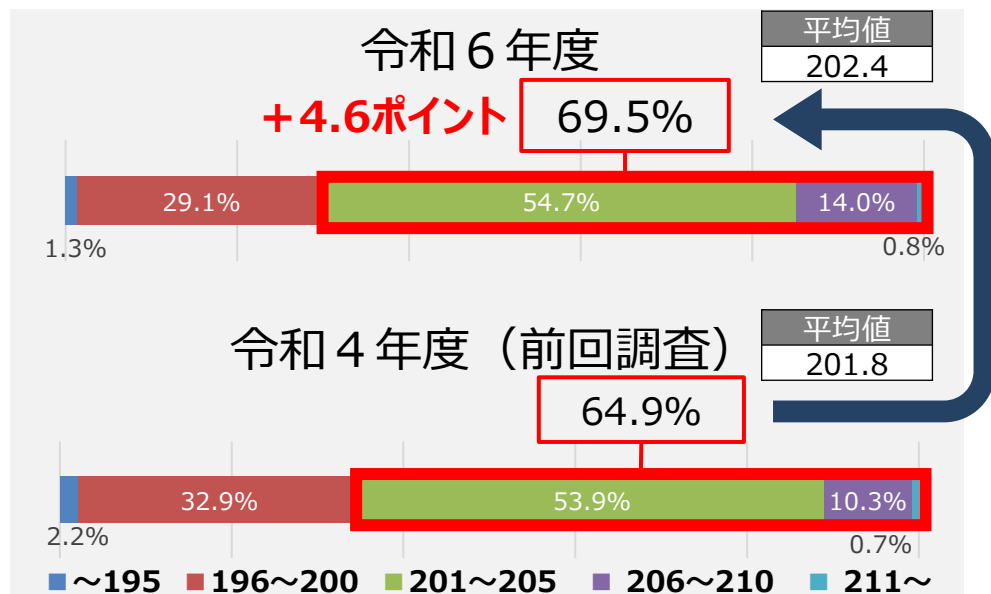
各学校がこれを踏まえて教育課程編成を工夫し、**全ての小・中学校で週当たり授業時数を27単位時間又は28単位時間とする教育課程編成を実現**。

2. (2) 令和6年度の授業時数等【R6計画】

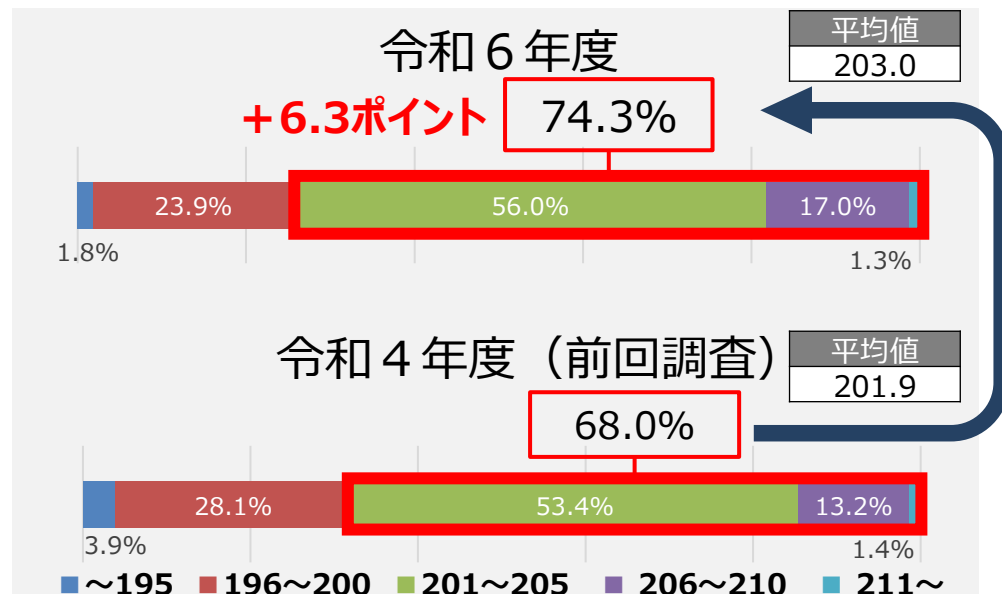
⑤年間の総授業日数の状況（小学校5年、中学校2年）

- 令和6年度（計画）の総授業日数（※）について、201日以上に設定する学校の割合が、
 - ・小学校5年で69.5%であり、令和4年度と比べて**4.6ポイント増**
 - ・中学校2年で74.3%であり、令和4年度と比べて**6.3ポイント増**

【小学校5年】



【中学校2年】



○総授業時数と総授業日数

総授業時数	総授業日数の 平均値
～1015	202.9日
1016～1050	202.0日
1051～1085	202.2日
1086～1120	202.6日
1121～1155	203.5日
1156～	203.6日

○週当たり授業時数と総授業日数

週当たり 授業時数	総授業日数の 平均値
～27	205.4日
28	203.1日
29	202.2日
30	201.7日
31～	204.0日

○総授業時数と総授業日数

総授業時数	総授業日数の 平均値
～1015	202.8日
1016～1050	203.2日
1051～1085	202.8日
1086～1120	202.9日
1121～1155	203.4日
1156～	204.0日

○週当たり授業時数と総授業日数

週当たり 授業時数	総授業日数の 平均値
～27	203.9日
28	204.7日
29	202.9日
30	202.8日
31～	201.4日

2. (2) 令和6年度の授業時数等【R6計画】

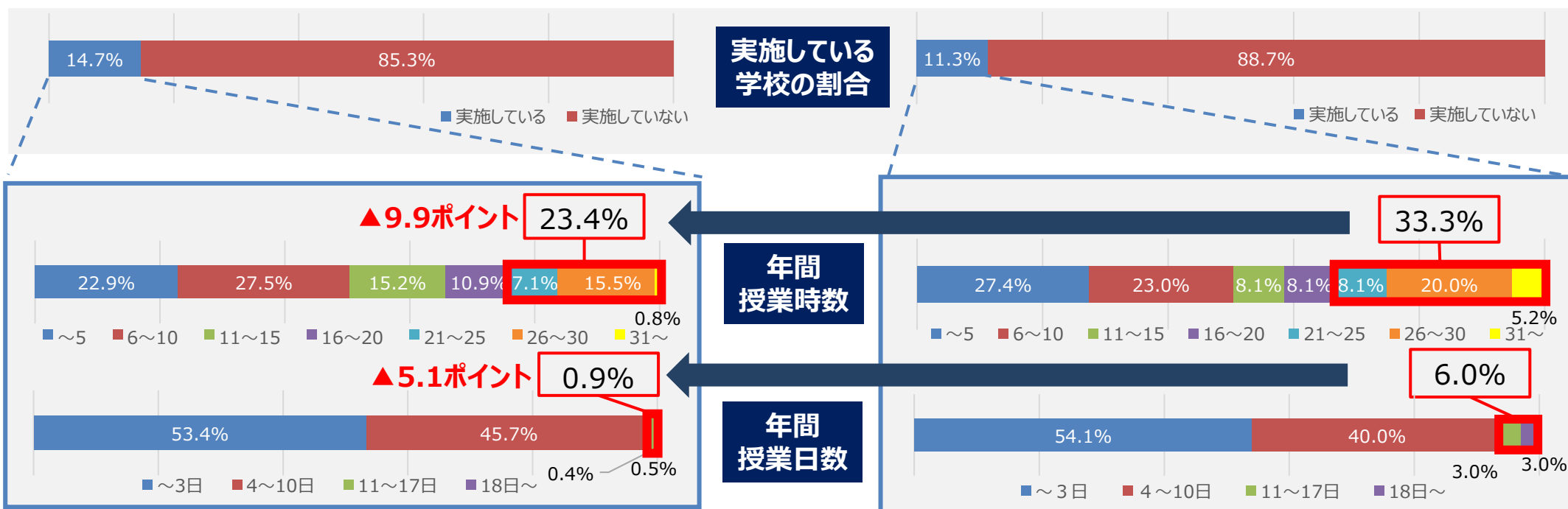
⑥土曜授業の実施状況（小学校5年）

- 小学校5年における土曜授業（※）を実施する学校の割合はやや増加しているが、
- ・年間の授業時数は、**21コマ以上**行う学校の割合が**9.9ポイント減**
 - ・年間の授業日数は、**11日以上**行う学校の割合が**5.1ポイント減**

令和6年度

【小学校5年】

令和4年度（前回調査）



○総授業日数と、土曜授業の年間日数の関係

土曜授業の年間日数	総授業日数の平均値
実施していない	202.0日
～3日	203.7日
4～10日	206.0日
11～17日	203.5日
18日～	205.8日

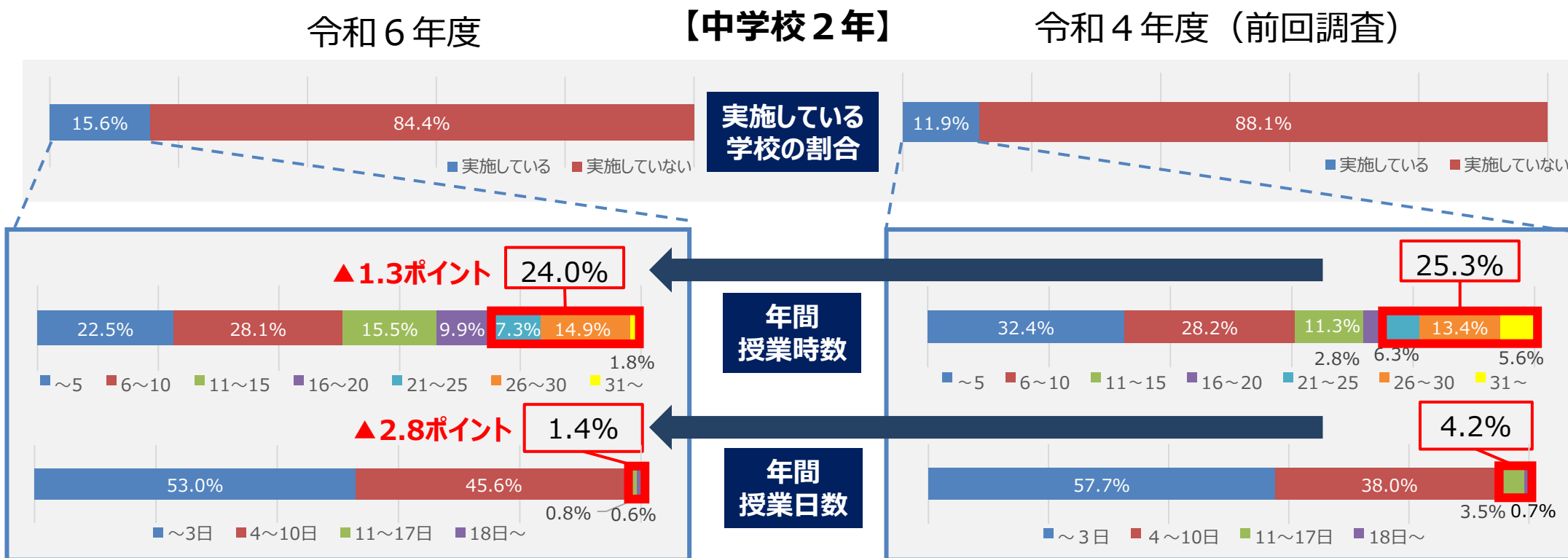
全体の総授業日数の平均値：202.4日

※ 土曜授業は、児童生徒の代休日設けずに、土曜日・日曜日・祝日を活用して教育課程内の学校教育活動を行うものを指す。

2. (2) 令和6年度の授業時数等【R6計画】

⑥土曜授業の実施状況（中学校2年）

- 中学校2年における土曜授業（※）を実施する学校の割合はやや増加しているが、
- ・年間の授業時数は、**21コマ以上**行う学校の割合が**1.3ポイント減**
 - ・年間の授業日数は、**11日以上**行う学校の割合が**2.8ポイント減**



○総授業日数と、土曜授業の年間日数の関係

土曜授業の年間日数	総授業日数の平均値
実施していない	202.3日
～3日	204.5日
4～10日	208.8日
11～17日	212.3日
18日～	213.6日

全体の総授業日数の平均値：203.0日

※ 土曜授業は、児童生徒の代休日設けずに、土曜日・日曜日・祝日を活用して教育課程内の学校教育活動を行うものを指す。

2. (2) 令和6年度の授業時数等【R6計画】

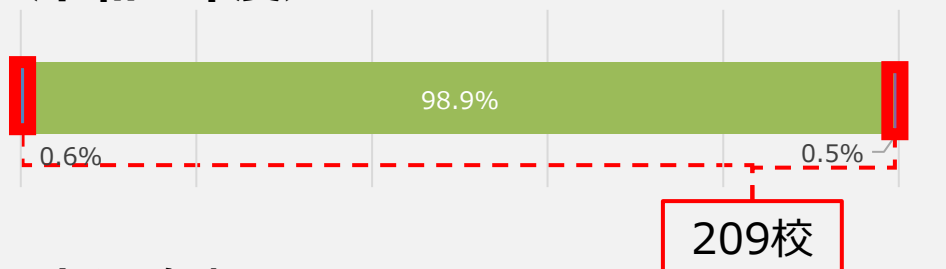
⑦標準的な授業時間の区切りの状況（小学校5年、中学校2年）

- 標準的な授業時間の区切りを、学校教育法施行規則に定める単位時間（小学校等：45分、中学校等：50分）以外の時間に設定している学校は、小学校5年について209校、中学校2年について129校あり、**授業の1単位時間を工夫する等の柔軟な教育課程の編成を推進していく必要。**

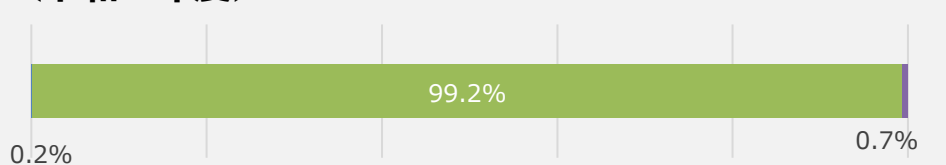
【小学校5年】

■ ~44 ■ 45 ■ 46~

<令和6年度>



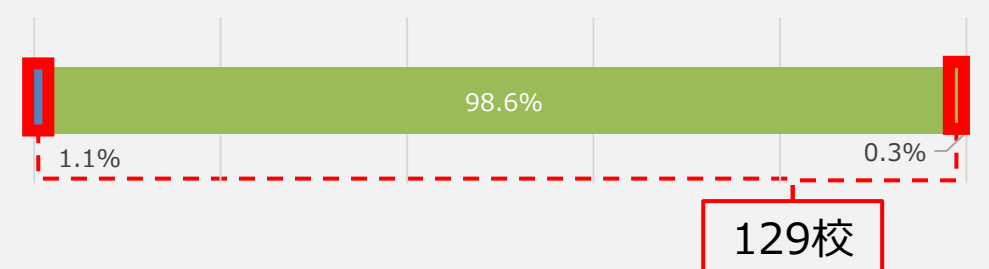
<令和4年度>



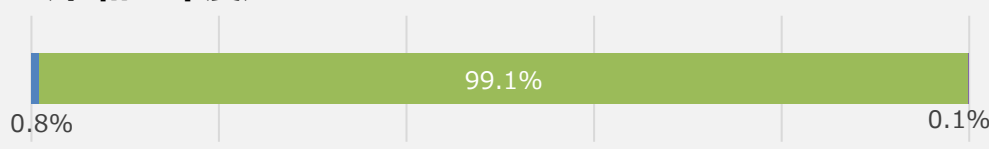
【中学校2年】

■ ~49 ■ 50 ■ 51~

<令和6年度>



<令和4年度>



○横浜市立つづきの丘小学校

横浜市では、「質の高い学び」と「持続可能な学校」の同時実現を目指したモデル校事業を実施し、日課等の工夫に取り組んでいる。当該校はモデル校として、授業の**1単位時間を通常40分に設定し**、午前中に5コマの授業を実施。**午後は週3回60分授業を設定**することで、活動を伴うものなど、40分では時間が足りない学習活動を60分で実施。**授業内容に合わせた1単位時間の設定を行い、効果的な教育活動につなげている。**

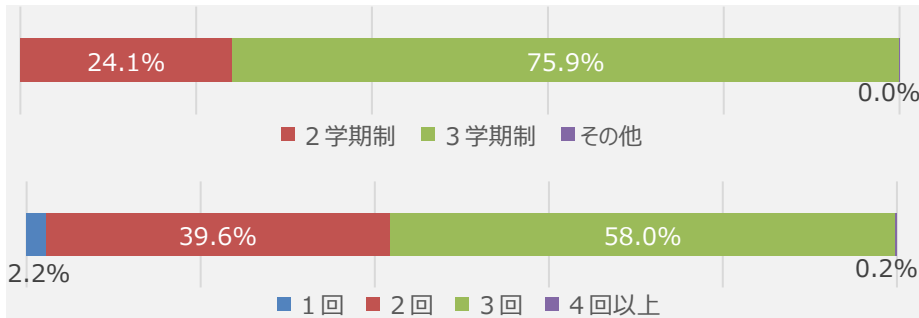
○愛知県東浦町立緒川小学校

単元内自由進度学習に取り組むと同時に、**2単位時間分をつなげて1ブロック95分として時間を設定し**、午前中を2ブロック、午後を1ブロックに分け、**ブロック内での時間の使い方も含めて、児童がそれぞれのペースで学習を進められるように時間割を工夫している。**

2. (3) 学期の区分及び評価の状況

- 評価は、学期の区分ごとに作成する学校が多いが、**3学期制の学校でも年間2回や、年間1回の学校もある。**

【小学校等】



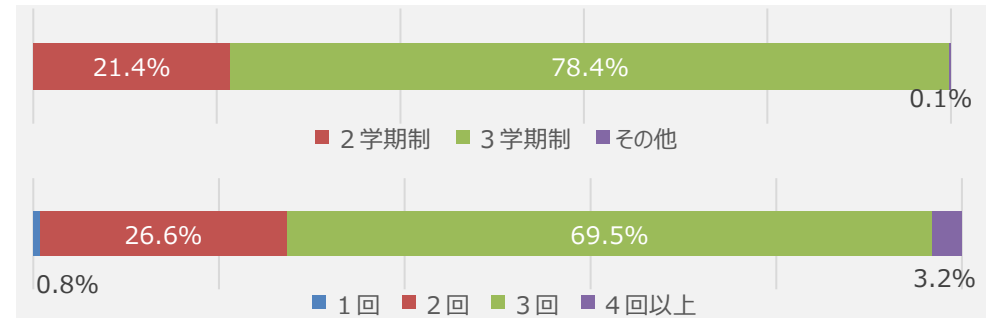
学期の区分

評価の
作成回数
(※)

	1回	2回	3回	4回以上
3学期制	1.5%	16.5%	57.8%	0.1%
2学期制	0.7%	23.1%	0.3%	0.1%
その他	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

学期の区分と
評価作成回数
の関係

【中学校等】



	1回	2回	3回	4回以上
3学期制	1.4%	21.0%	44.7%	0.1%
2学期制	1.1%	31.4%	0.2%	0.0%
その他	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

※ 観点別評価のみを作成している場合も回数に含めている。

○天童市立天童中部小学校

児童の学習の状況を把握してその改善を支援するための見取りを日常的に行っていくことを重要視し、次の学習活動につなげやすいよう、夏季休業前に評価を作成するのではなく、授業が始まっている9月の途中と、年度末の3月に評価を作成している。

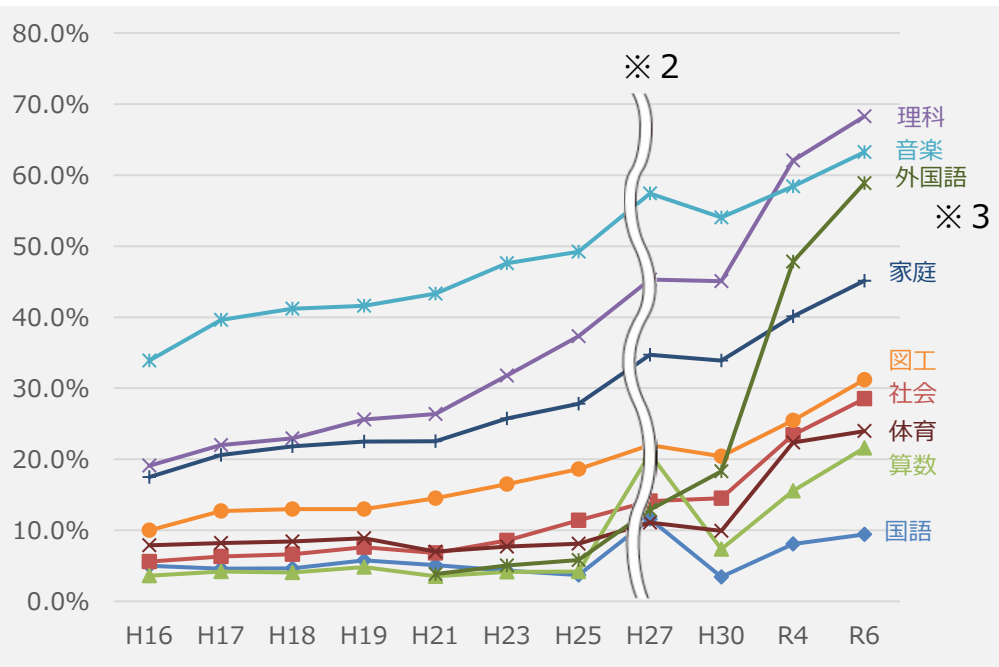
○静岡市立中島小学校

今年度から、児童の学習成果を1年間で見取るため、評価を年度末1回の作成とした。前期終了時の三者面談では、児童が自分で作成した、自分の前期の学習状況をまとめたものを使って、学習の成果を保護者に伝える取組を実施している。

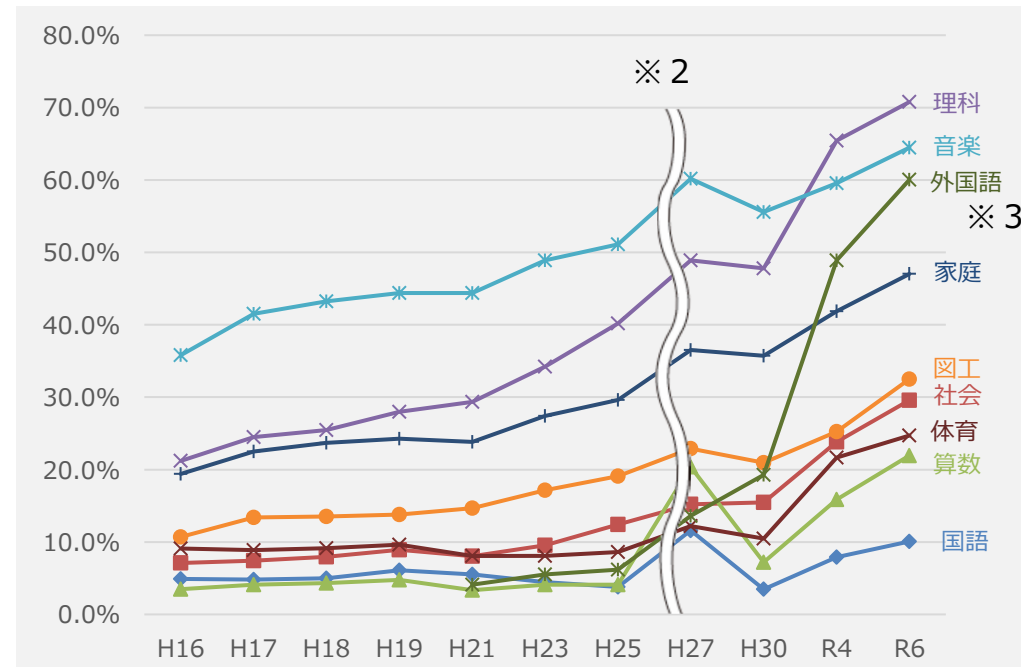
2. (4) 教科担任制の実施状況

- 小学校高学年の教科担任制（※1）については、加配定数措置が行われていること等も踏まえ、多くの教科において、**令和4年度以降、実施する学校の割合が大幅に増加している。**

小学校5年



小学校6年



	国語（書写を除く。）	書写	社会	算数	理科	生活	音楽	図画工作	家庭	体育	外国語	外国語活動
小学校1年	2.6%	13.6%		4.8%		2.4%	20.7%	10.4%		11.4%		
小学校2年	3.9%	22.8%		6.8%		3.9%	31.5%	17.8%		13.4%		
小学校3年	4.5%	36.1%	15.3%	12.4%	41.8%		51.6%	27.3%		15.3%		41.0%
小学校4年	5.2%	37.4%	18.6%	14.6%	56.0%		58.0%	30.8%		17.1%		46.0%
小学校5年	9.4%	34.8%	28.5%	21.6%	68.3%		63.2%	31.2%	45.1%	24.0%	58.9%	
小学校6年	10.1%	35.4%	29.6%	21.9%	70.8%		64.5%	32.5%	47.0%	24.7%	60.0%	

※1 別の学級・学年の教員が実施するもの（いわゆる授業交換）や、中学校・高等学校の教員が兼務して実施するもの等の多様な形態を含む。

※2 H30調査において「教科等の担任」について定義し直したため、平成27年度までの調査結果と単純な比較はできない。

※3 H30年度の学習指導要領改訂に伴い、「外国語活動」から「外国語」に移行しているため、平成30年度までの調査結果と単純な比較はできない。

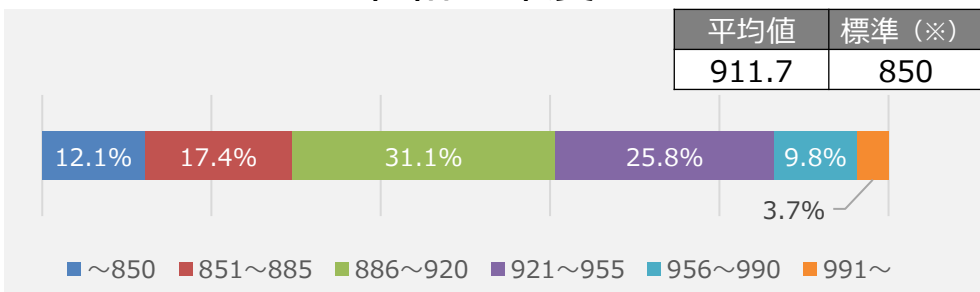
3. まとめ

- 年間の総授業時数が、標準授業時数を大幅に上回る教育課程（年間1,086単位時間以上）を編成している学校に、見直しを前提とした点検の実施を促してきており、**標準授業時数を大幅に上回る教育課程を編成・実施する学校は大きく減少**している。
（令和6年度計画：小学校5年 ▲19.4ポイント、中学校2年 ▲20.9ポイント）
- 一部、**標準授業時数を大幅に上回る教育課程を編成しているにもかかわらず、点検を行っていない学校**や、点検を行った結果、**指導体制に見合った計画になっていないにもかかわらず、教育課程及び指導体制の見直しを行う予定がない学校**があることが明らかになった。
（点検を行っていない学校：小学校等 34校、中学校等 49校）
（指導体制に見合っていないが、見直しを行う予定がない学校：小学校等 11校、中学校等 11校）
- また、標準授業時数を大幅に上回る教育課程を編成しているが、標準授業時数を上回る時数の**具体の使い方を想定していない学校が一定数ある**ことも明らかになった。
（授業時数が1,086単位時間以上の学校のうち、具体の使い方を想定していない学校：
小学校等 24.8%（805校）、中学校等 27.5%（383校））
- 標準授業時数が1,015単位時間の学年であっても、**週当たりの授業時数が28コマ以下になるよう教育課程を編成する学校が増加**している。
（令和6年度計画：小学校5年 +10.5ポイント、中学校2年 +3.4ポイント）
- **教科担任制**を実施する学校の割合は、多くの教科について、令和4年度以降**大幅に増加**している。
（小学校5年 算数：H30 7.3% → R4 15.6% → R6 21.6%
 理科：H30 45.1% → R4 62.1% → R6 68.3%
 外国語：H30 18.3% → R4 47.8% → R6 58.9%（※） 等）

4. その他のデータ

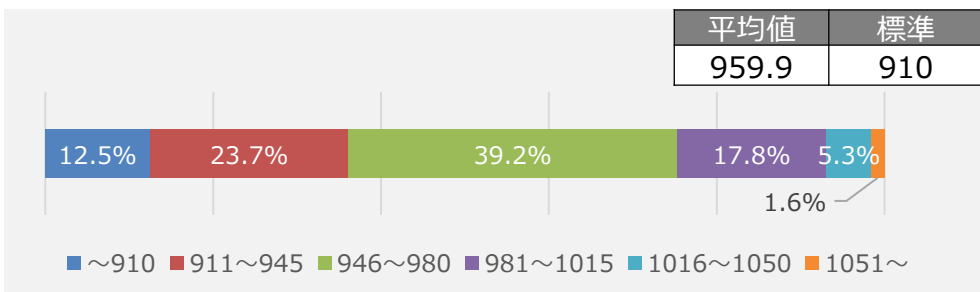
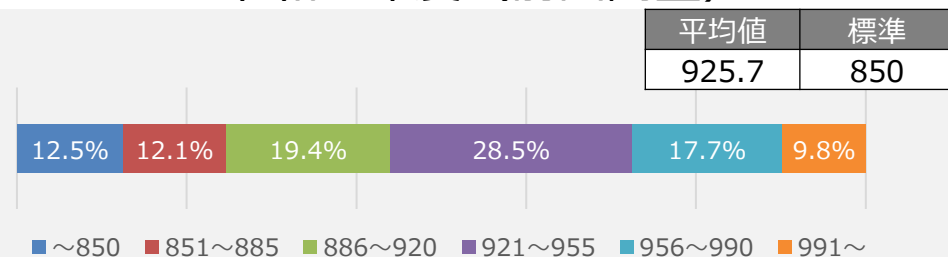
4. (1) 令和6年度の総授業時数の状況【R6計画】（小学校1年～小学校4年）

令和6年度

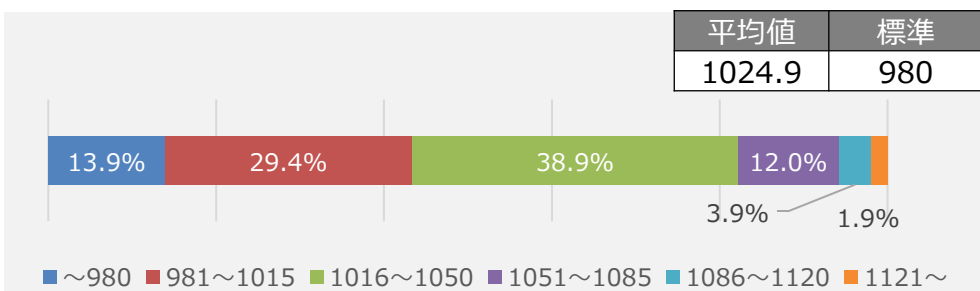
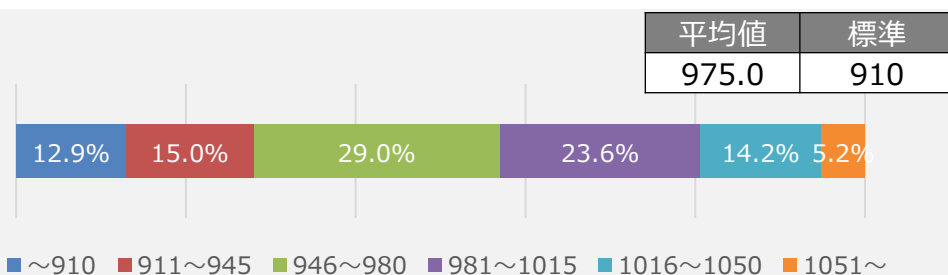


小1

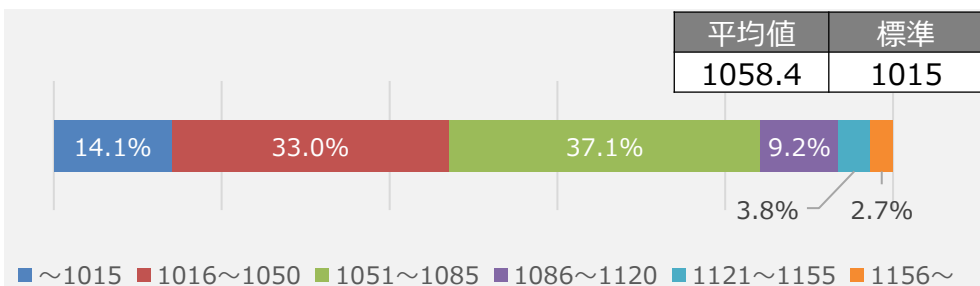
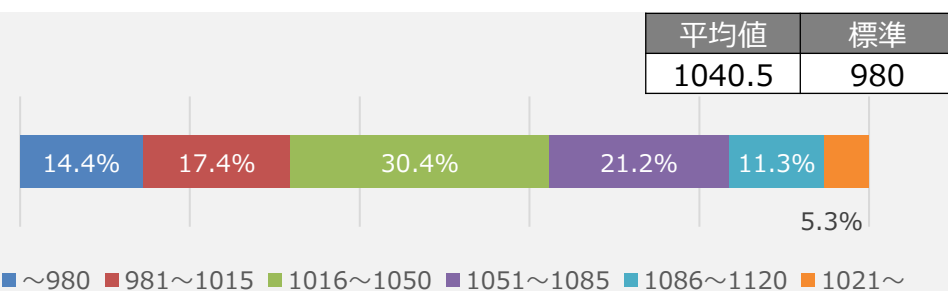
令和4年度（前回調査）



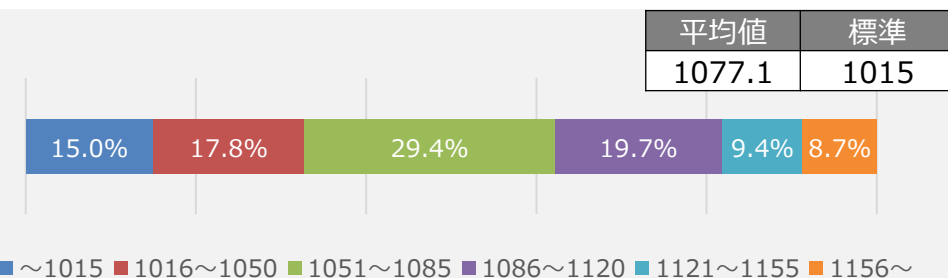
小2



小3



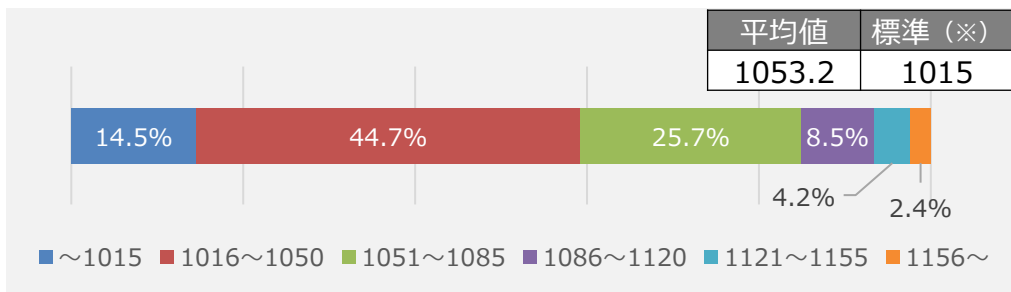
小4



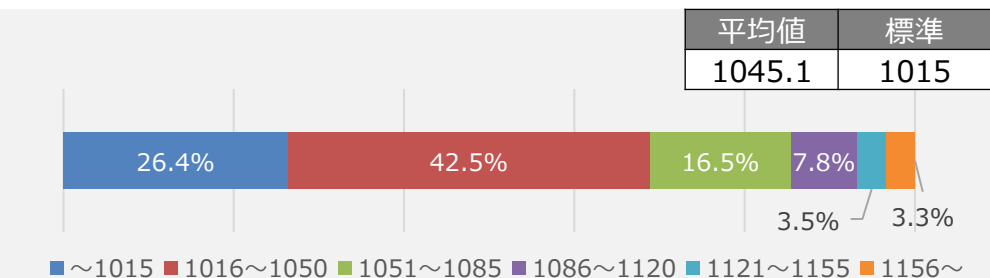
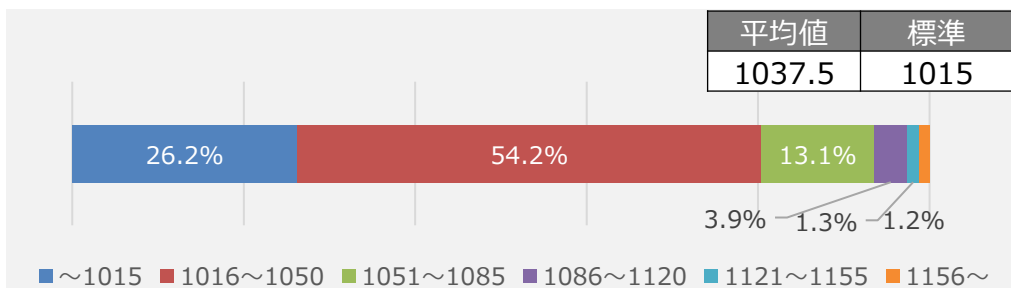
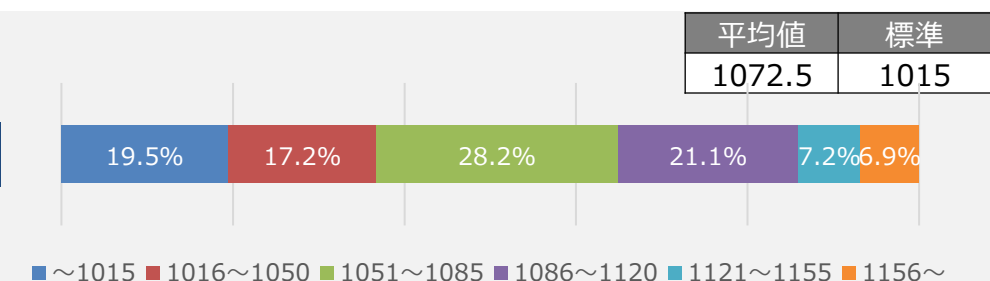
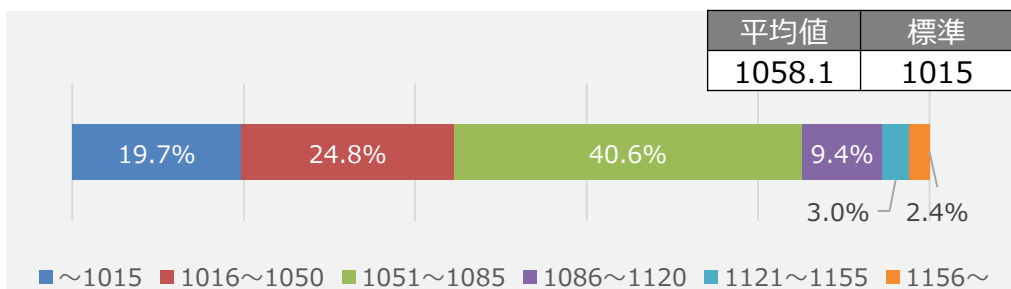
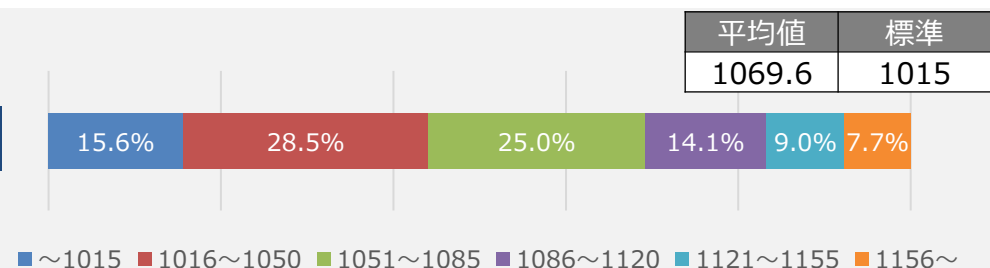
※ 学校教育法施行規則別表第1に定める標準授業時数

4. (1) 令和6年度の総授業時数の状況【R6計画】（小学校6年、中学校1年・3年）

令和6年度



令和4年度（前回調査）



4. (2) 学級活動以外の特別活動の授業時数の状況【R6計画】（小学校5年）

令和6年度

【小学校5年】

令和4年度（前回調査）



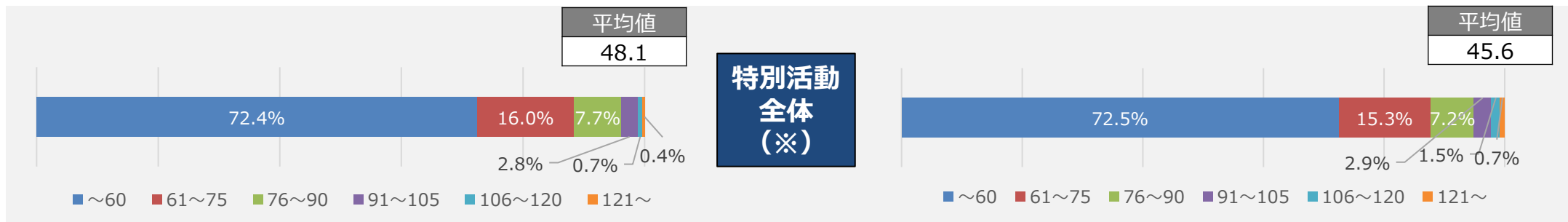
※ 学級活動を除く特別活動全体の数値であり、児童会活動、クラブ活動、学校行事の合計。

4. (2) 学級活動以外の特別活動の授業時数の状況【R6計画】(中学校2年)

令和6年度

【中学校2年】

令和4年度(前回調査)



※ 学級活動を除く特別活動全体の数値であり、生徒会活動、学校行事の合計。

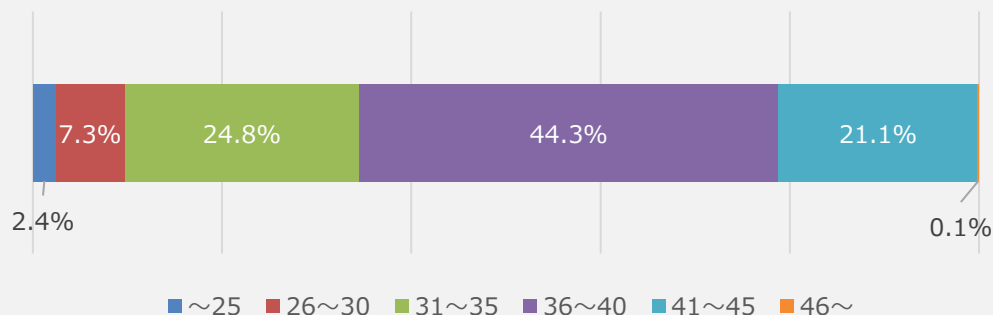
4. (3) 夏季休業の日数の状況【R6計画】 (小学校5年、中学校2年)

【小学校5年】

令和6年度

平均値

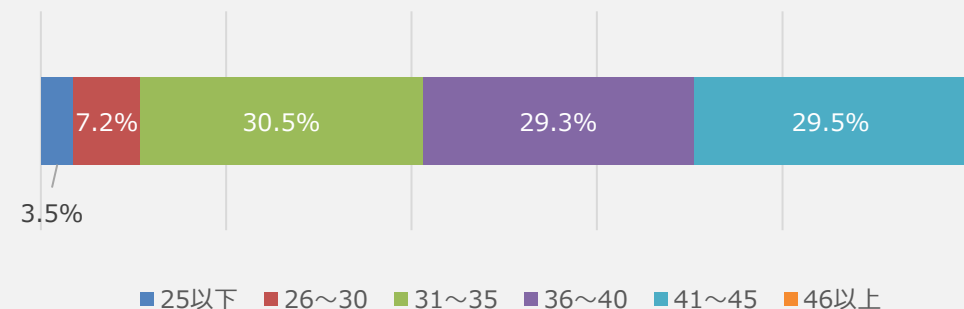
36.9



令和4年度（前回調査）

平均値

36.7

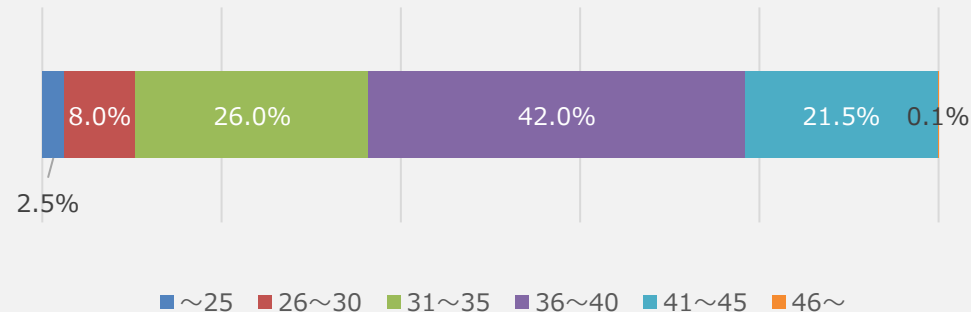


【中学校2年】

令和6年度

平均値

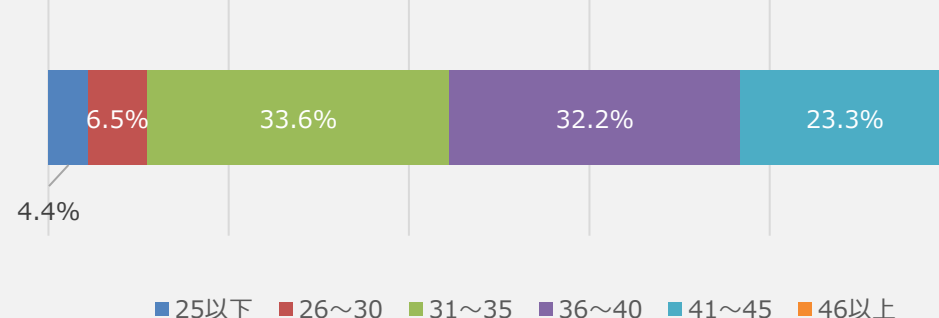
36.7



令和4年度（前回調査）

平均値

36.1



※ 期間中の土曜日、日曜日・祝日も夏季休業に含む。ただし、学校管理規則で定めている夏季休業の開始日又は終了日が土曜日、日曜日・祝日と隣接して、たまたま夏季休業の開始日が早まったり終了日が遅くなったりした場合は、開始日又は終了日には土曜日等を含めず、学校管理規則で定めている通りに回答している。

